



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月31日

上場会社名 元気寿司株式会社 上場取引所 東
 コード番号 9828 URL <https://www.genkisushi.co.jp/corporate/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 藤尾 益雄
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 森田 栄一 (TEL) 028-632-5711
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	総販売額		売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	60,191	16.9	30,949	18.4	2,406	142.8	2,459	147.9	1,524	80.5
2023年3月期第2四半期	51,497	31.3	26,132	20.4	990	569.9	992	536.6	844	96.9

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,732百万円(57.4%) 2023年3月期第2四半期 1,100百万円(151.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	172.69	—
2023年3月期第2四半期	95.70	—

※ 総販売額は、売上高からフランチャイズ契約先への食材等販売による売上高及びフランチャイズ契約先からのロイヤリティ収入を除き、ロイヤリティ収入の対象となる海外店舗の売上高を合算したものであります。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	31,232	11,947	38.3
2023年3月期	30,760	10,300	33.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 11,947百万円 2023年3月期 10,300百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	5.00	—	10.00	15.00
2024年3月期	—	20.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	10.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

※ 当社は、2023年11月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行う予定であります。2024年3月期の1株当たり配当予想について、第2四半期末は分割前、期末は分割後の金額を記載し、また、年間配当合計は「—」と記載しております。なお、株式分割を考慮しない場合の2024年3月期(予想)の1株当たり期末配当金は20円(年間配当は40円)となります。

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,448	10.7	3,164	82.2	3,283	86.6	1,846	82.2	104.56

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 当社は、2023年11月1日を効力発生日として普通株式1株につき2株の株式分割を行う予定であります。2024年3月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該株式分割の影響を考慮しております。なお、当該株式分割を考慮しない場合の1株当たり当期純利益は、209円12銭となります。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

期中における重要な子会社の異動に関する注記

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

会計方針の変更に関する注記

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2024年3月期2Q	8,882,908株	2023年3月期	8,882,908株
2024年3月期2Q	54,392株	2023年3月期	55,537株
2024年3月期2Q	8,827,825株	2023年3月期2Q	8,827,633株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

発行済株式数に関する注記

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による影響が収束されたことで、社会経済活動の正常化が進展し、緩やかな回復の動きがみられました。一方で、原材料価格及びエネルギー価格の高騰や為替相場の円安進行などの影響に加え、世界的な金融引締めや物価上昇の長期化など、国内、海外経済ともに依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の下、当社は2023年4月に、新たに企業理念として「私たちは、まごころ込めた一皿で、豊かで楽しい時間（ひととき）を提供し、世界中を“元気”にします」を掲げました。また、新たに「中期経営計画（2023年～2025年度）」を策定し、数値目標の達成及び持続的な成長を目指してまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の経営成績は、売上高309億4千9百万円（前年同期比18.4%増）、営業利益24億6百万円（前年同期比142.8%増）、経常利益24億5千9百万円（前年同期比147.9%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益15億2千4百万円（前年同期比80.5%増）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

(国内事業)

国内事業につきましては、露出度が高く訴求性のある広告媒体を積極的に活用し、来店客数の増加及び店舗・ブランドの認知度向上に努めてまいりました。また、店舗の収益力改善のため、店舗運営の合理化と適正化を進めてまいりました。

店舗展開につきましては、新たな取り組みとして、これまでの標準店舗（約120坪）より狭小店舗（約35坪）の「魚べいmini 神大病院店」を2023年6月にオープンいたしました。この結果、国内の総店舗数は3店舗を出店し、2店舗を退店したことにより、184店舗となりました。

この結果、国内事業の経営成績は、売上高265億4千9百万円（前年同期比18.7%増）、セグメント利益14億8千9百万円（前年同期は3千8百万円）となりました。

なお、国内店舗は全て自営店舗であります。

(海外事業)

海外事業につきましては、フランチャイズ展開強化のため、海外店舗に積極的に赴き、現地にて営業面でのサポートやアドバイス、新規エリア進出に向けた市場調査等を行ってまいりました。

海外子会社につきましては、2023年7月に株式会社麺庄と米国ハワイ州におけるラーメン事業のフランチャイズ契約を締結いたしました。また、2024年オープン予定のハワイ州1号店「MENSHO Honolulu（仮称）」の開業を共同で進めております。

店舗展開につきましては、9店舗を出店し、6店舗を退店したことにより、海外の総店舗数は234店舗となりました。

この結果、海外事業の経営成績は、売上高44億円（前年同期比17.0%増）、セグメント利益9億1千7百万円（前年同期比9.0%増）となりました。

海外事業の売上高の内訳は、海外子会社の店舗売上高27億7千8百万円、フランチャイズ契約先への食材等販売による売上高8億3百万円、フランチャイズ契約先からのロイヤリティ収入(海外店舗売上高の一定率等)8億1千7百万円等であります。

なお、ロイヤリティ収入の対象となる海外店舗の売上高の合計は、336億4千2百万円（前年同期比15.5%増）となりました。

また、海外子会社の店舗数は、13店舗となり、ロイヤリティ収入の対象となる海外店舗の数は、221店舗となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の総販売額は、601億9千1百万円（前年同期比16.9%増）となりました。

なお、四半期連結累計期間における店舗売上高及び当該期間末の店舗数の状況は、以下のとおりであります。

	2023年3月期第2四半期 (前第2四半期)	2024年3月期第2四半期 (当第2四半期)	増減
店舗売上高			
国内	22,365百万円	26,544百万円	4,179百万円
海外	29,125百万円	33,642百万円	4,517百万円
店舗売上高合計	51,490百万円	60,187百万円	8,696百万円
店舗数(四半期)			
国内	185店	184店	△1店
海外	220店	234店	14店
店舗数合計	405店	418店	13店

(注) 店舗売上高及び店舗数の海外は、海外子会社の店舗売上高及びロイヤリティ収入の対象となる海外店舗の売上高或いは店舗数を合算しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億7千2百万円増加し、312億3千2百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加8億6千万円があった一方で、有形固定の減少3億4千4百万円があったこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ11億7千5百万円減少し、192億8千4百万円となりました。これは主に、買掛金の減少4億8千5百万円、長期借入金（1年内返済予定を含む）の減少6億5百万円、があったこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ16億4千7百万円増加し、119億4千7百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上15億2千4百万円があったこと等によるものであります。この結果、自己資本比率は4.8ポイント増加し、38.3%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ8億6千万円増加し、当第2四半期連結会計期間末には85億4千8百万円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、24億4千5百万円(前年同四半期は22億4千2百万円)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益24億4千1百万円、減価償却費10億9百万円による増加があった一方で、仕入債務の減少額5億2百万円、法人税等の支払額3億3千5百万円等があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、4億4千万円(前年同四半期は10億8千9百万円)となりました。これは主に、店舗の新設等による支出6億9百万円があった一方で、差入保証金の回収2億1千4百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、12億8千1百万円(前年同四半期は12億5千万円)となりました。これは主に、長期借入の返済6億1千4百万円、リース債務の返済5億7千7百万円を行ったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間までの当社グループの業績と今後の経営環境を踏まえ、2023年5月12日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想を修正いたしました。なお、詳細は本日公表の「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,688,470	8,548,992
売掛金	1,810,038	2,197,302
商品及び製品	792,012	696,431
原材料及び貯蔵品	71,811	115,114
その他	721,688	524,509
貸倒引当金	△20,152	△22,914
流動資産合計	11,063,869	12,059,435
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	11,013,898	11,143,107
土地	700,306	700,306
リース資産	8,259,498	8,130,755
その他	3,589,820	3,890,657
減価償却累計額	△11,333,245	△11,979,119
有形固定資産合計	12,230,279	11,885,707
無形固定資産	547,101	453,540
投資その他の資産		
差入保証金	4,651,843	4,591,730
その他	2,268,098	2,242,822
貸倒引当金	△752	△741
投資その他の資産合計	6,919,189	6,833,811
固定資産合計	19,696,571	19,173,059
資産合計	30,760,440	31,232,495

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,696,092	2,210,931
1年内返済予定の長期借入金	1,228,016	1,231,224
未払法人税等	288,000	838,565
賞与引当金	251,000	472,000
転貸損失引当金	7,270	3,490
資産除去債務	44,736	31,977
その他	5,336,341	4,848,150
流動負債合計	9,851,456	9,636,338
固定負債		
長期借入金	3,235,397	2,627,003
リース債務	6,557,266	6,204,395
資産除去債務	761,971	767,652
その他	54,141	49,439
固定負債合計	10,608,776	9,648,490
負債合計	20,460,233	19,284,829
純資産の部		
株主資本		
資本金	100,000	100,000
資本剰余金	2,396,200	2,398,608
利益剰余金	7,747,661	9,183,855
自己株式	△78,246	△77,113
株主資本合計	10,165,615	11,605,351
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△960	△63
為替換算調整勘定	135,552	342,377
その他の包括利益累計額合計	134,592	342,314
純資産合計	10,300,207	11,947,665
負債純資産合計	30,760,440	31,232,495

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	26,132,019	30,949,582
売上原価	11,018,319	12,886,536
売上総利益	15,113,699	18,063,046
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	6,868,079	7,553,720
賞与引当金繰入額	259,313	470,587
その他	6,995,354	7,632,394
販売費及び一般管理費合計	14,122,747	15,656,703
営業利益	990,952	2,406,342
営業外収益		
受取利息及び配当金	20,507	29,926
受取賃貸料	8,100	8,300
受取手数料	34,347	74,817
その他	9,772	25,498
営業外収益合計	72,727	138,543
営業外費用		
支払利息	45,802	45,939
賃貸費用	15,544	15,375
和解金	-	20,000
その他	10,002	3,902
営業外費用合計	71,349	85,216
経常利益	992,330	2,459,669
特別利益		
助成金収入	479,243	-
受取保険金	50,000	-
特別利益合計	529,243	-
特別損失		
固定資産除却損	-	14,954
減損損失	20,547	-
賃貸借契約解約損	-	3,192
特別調査費用	170,218	-
特別損失合計	190,766	18,147
税金等調整前四半期純利益	1,330,807	2,441,521
法人税、住民税及び事業税	411,791	914,453
法人税等調整額	74,205	2,599
法人税等合計	485,997	917,053
四半期純利益	844,809	1,524,467
親会社株主に帰属する四半期純利益	844,809	1,524,467

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	844,809	1,524,467
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	260	897
為替換算調整勘定	255,276	206,825
その他の包括利益合計	255,536	207,722
四半期包括利益	1,100,345	1,732,190
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,100,345	1,732,190

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,330,807	2,441,521
減価償却費	994,356	1,009,533
減損損失	20,547	-
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,084	2,751
賞与引当金の増減額 (△は減少)	20,000	221,000
転貸損失引当金の増減額 (△は減少)	△3,780	△3,780
受取利息及び受取配当金	△20,507	△29,926
支払利息	45,802	45,939
固定資産除売却損益 (△は益)	-	14,954
助成金収入	△479,243	-
受取保険金	△50,000	-
賃貸借契約解約損	-	3,192
特別調査費用	170,218	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△270,001	△386,698
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△222,666	55,992
仕入債務の増減額 (△は減少)	267,014	△502,440
その他	498,718	△91,345
小計	2,303,351	2,780,695
利息及び配当金の受取額	739	12,549
利息の支払額	△44,837	△45,956
法人税等の還付額	-	34,483
法人税等の支払額	△392,211	△335,977
助成金の受取額	479,243	-
保険金の受取額	50,000	-
特別調査費用の支払額	△154,141	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,242,143	2,445,794
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△805,344	△570,488
無形固定資産の取得による支出	△126,052	△24,257
差入保証金の差入による支出	△268,211	△14,287
差入保証金の回収による収入	147,375	214,582
その他	△37,087	△46,492
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,089,320	△440,944
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△574,192	△614,760
リース債務の返済による支出	△586,940	△577,342
配当金の支払額	△88,277	△88,273
その他	△615	△702
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,250,025	△1,281,078
現金及び現金同等物に係る換算差額	206,456	136,751
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	109,253	860,521
現金及び現金同等物の期首残高	6,995,703	7,688,470
現金及び現金同等物の四半期末残高	7,104,956	8,548,992

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	22,372,598	3,759,421	26,132,019	—	26,132,019
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	22,372,598	3,759,421	26,132,019	—	26,132,019
セグメント利益	38,270	841,624	879,895	111,057	990,952

(注) 1. セグメント利益の調整額111,057千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内事業」セグメントにおいて、営業活動から生じる損益が継続してマイナスの店舗で今後も収益改善の可能性が低いと判断した店舗について、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において20,476千円であります。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	26,549,259	4,400,323	30,949,582	—	30,949,582
セグメント間の内部売上高 または振替高	—	—	—	—	—
計	26,549,259	4,400,323	30,949,582	—	30,949,582
セグメント利益	1,489,085	917,257	2,406,342	—	2,406,342

2. 報告セグメントの変更等に関する情報

(報告セグメントの利益又は損失の測定方法の変更)

第1四半期連結会計期間の期首より各報告セグメントの業績を的確に把握するため、全社費用を各報告セグメントに配賦する際の配賦方法を予定配賦から実績配賦に変更しております。

この変更に伴い、従来の方と比べて、当第2四半期連結累計期間のセグメント利益が、「国内事業」で189,943千円、「海外事業」で12,160千円それぞれ減少しております。